

授業科目名	デザイン情報学		
単位数	2	授業形態	講義
担当教員	陳謙・宗森純・川角典弘		
実施日・時間	10月 2日 (金)	17:30~20:40	陳謙
	10月 3日 (土)	9:30~15:00	陳謙
	10月 9日 (金)	17:30~20:40	宗森純
	10月10日 (土)	9:30~15:00	宗森純
	10月16日 (金)	17:30~20:40	川角典弘
	10月17日 (土)	9:30~15:00	川角典弘

【科目のねらい】

停滞している地方・地域の活性化とコミュニティの再生には、先端的な ICT の利用による地域イノベーションが有効である。この講義では現代社会で身につけておくべきデジタル技術、ツールの基礎知識を概観し、まちづくりや地域活性化のための応用を実践することを主題とする。

陳 担当分**【講義内容】**

現代は映像の時代であり、携帯電話やデジカメで誰もが手軽に映像記録を残すことが可能になった。デジタル技術を利用した映像加工や写真撮影技術について説明し、その応用事例や問題について概説するほか、写真などのアナログ技術から数値化されたデジタルデータを扱う高度情報化社会の意識変化やあり方について概観する。

【テキスト・教材】

必要に応じ、プリント資料を配布するほか、参考図書を提示する。

【事前学習】

特になし

宗森 担当分**【講義内容】**

人と人とのコミュニケーションや意思決定のあり方は、さまざまなグループ討論技術やファシリテーション手法により大きく進歩してきた。この講義では KJ 法等のグループ討論技法について学ぶとともに、デジタル技術の果たす役割や事例について概説する。

【テキスト・教材】

必要に応じ、プリント資料を配布するほか、参考図書を提示する。

【事前学習】

KJ 法について理解しておいてください

川角 担当分**【講義内容】**

デジタル画像の作成・加工技術と電子的メディアで強化された討論技術を軸に、地域の活性化やコミュニティづくりを考えるデジタル地図の活用や建築・地域計画の策定手法について概説する。また一部フィールドワークではデジカメによる地域写真の撮影とグループ討論を通じて地域活性化のための情報アーカイブの構築技術についても概説する。

【テキスト・教材】

必要に応じ、プリント資料を配布するほか、参考図書を提示する。

【事前学習】

まちづくりや地方地域の活性化について、広く興味を持ち、さらにデジカメ、パソコン、インターネットなどのデジタル情報技術を積極的に活用しようとする意欲を期待します。

※この科目の最小実施人数は8名となっております。受講を希望されます方は、紀南サテライト事務局（電話：0739-23-3977）までお問合せください。